

File

姫路経済情報誌
ファイル No. 196 冬号



「うちは鍼灸院ですが、何も鍼やお灸をしなればいけないということはありません」と語る花房さん。
東洋医学のさまざまな治療方法で健康生活を考えます。

花房鍼灸院
はなふさ ふみお
院長 花房 史夫さん



痛くない鍼

ひと×しごと

スポーツ鍼灸の普及と共に一般患者の健康管理にも力を注ぐ

高校時代、陸上競技の長距離選手だった花房さん。全国高校駅伝の直前に腰と足を痛めたことにより出場を断念した過去があります。「その頃、鍼灸を学んでいた母の縁で東洋医学の治療を受けたことがきっかけとなり、スポーツ鍼灸の道を進むことにしました」と花房さん。

花房さんは自身の経験から、アスリートが身体を痛めた場合のケアや、ケガをしにくい身体づくりの手伝いをしつつ、中学・高校のスポーツ大会などで東洋医学やスポーツ鍼灸を取り入れることを進言してきました。今では、地元の学生はもちろん、スポーツの強豪校やアスリートの治療なども行っています。その際に「スポーツ鍼灸のおかげでパフォーマンスが上がっている」という言葉ももらったときにやりがいを感じるそうです。ほかにも学会での研究発表や講演会など、スポーツ鍼灸普及のためにさまざまな活動を行ってきました。



もちろん、アスリート以外の方への施術にも積極的に取り組んでいます。鍼灸治療だけでなく、温熱療法や電気療法、さらにはボールペンやボール、輪ゴムなど身近な道具を使った、一般の方でも自身をケアできる方法のレクチャーも行っています。「来院された時は歩くのも大変そうだった方が、帰る時にはしっかりと歩いて帰られるのを見送るのはとてもうれしいことです」と笑顔を見せます。

「鍼は怖いと誤解している方も多いですが、施術中にうたた寝されることもあるくらい痛くない鍼もあるので、健康相談だけでも気軽に問い合わせしてほしい」と花房さん。また、「これからは、東洋医学でいう『未病（病気になる一歩手前の状態のこと）を治す』ことに関する知識を共有できるような少人数の健康相談会を開いてみたい」と今後の抱負を語ってくれました。

「鍼は怖いと誤解している方も多いですが、施術中にうたた寝されることもあるくらい痛くない鍼もあるので、健康相談だけでも気軽に問い合わせしてほしい」と花房さん。また、「これからは、東洋医学でいう『未病（病気になる一歩手前の状態のこと）を治す』ことに関する知識を共有できるような少人数の健康相談会を開いてみたい」と今後の抱負を語ってくれました。

発行日/令和5年(2023年)12月31日 発行/姫路市観光経済高商工労働部 産業振興課 姫路市安田四丁目1番地 TEL:(079)221-2514

2023
NUMBER
196
冬号

Topics WLB特集
社員がイキイキ!
仕事と家庭の両立支援
取組み企業紹介 ②③
しらすぎ福祉会

チャレンジものづくり企業 ⑥⑦
(株)キョーリン

姫路のひと×しごと ⑫
花房鍼灸院 院長
花房 史夫さん

START UP(起業家紹介) ④⑤

自分が食べておいしい、安心と思うものを提供
価格だけではない魅力をお客様に届けたい

片岡家蔵 CAFE KINARI
オーナー 館 麻由さん



仕事と家庭の両立支援取組企業紹介

“ひょうご仕事と生活センター”より「仕事と生活のバランス企業」として表彰された、しらさぎ福祉会の取り組みをご紹介します。



ワークライフバランスの取り組みを推進してきた 生活援助員 高濱啓之さん 施設長 有末将士さん 生活相談員 渡部兼士さん(写真左から)

職員の働く環境を整えることで、より良いサービスにつながり笑顔の輪が広がるあたたかいアットホームな施設へ



社会福祉法人
しらさぎ福祉会

働く環境を整えることで離職率は大幅に下がり、提供するサービスの向上にも貢献。介護業界の平均的な離職率を大きく下回る実績が、ワークライフバランスの取り組みへの成果を示しています。

〒679-4213 姫路市林田町山田351-3
TEL:(079)261-4088 FAX:(079)261-4189
E-mail: info@sirasagi.or.jp HP▶ https://www.sirasagi.or.jp/

「仕事と生活のバランス企業表彰」

ひょうご仕事と生活センターでは、多様な働き方の導入や、仕事と家庭生活の両立の促進など、「仕事と生活のバランス」の実現推進ために先進的に取り組む企業・団体等を表彰しています。



※一部掲載の写真は撮影に伴い一時的にマスクを外していますことをご了承ください。

アットホームな施設づくり

社会福祉法人しらさぎ福祉会が「特別養護老人ホームしらさぎの里」を開設させたのは、平成2年のことです。以来33年、地域に根ざした高齢者施設として定員70名の同施設のほか、定員12名のショートステイ、定員35名のデイサービスを営んできました。「当施設は、開設当初からアットホームな施設づくりを目指し、職員と利用者がまるで家族のように触れ合い、笑い合える『顔の見える関係性』をとて大切にしてきました」と有末施設長。しかし、その一方で行きすぎた馴れ合いの関係に陥らないよう、常に利用者と接する職員の言葉づかいや態度に注意を払うとともに、年に一度、利用者の家族、現場で働く職員に対し、アンケートを実施し、良いことも悪いことも、すぐに施設全体で共有し、その後の運営に活かすなど細やかな対応を実践しています。

介護業界が抱える離職率の問題に直面

介護職の全国平均離職率は、ピークに比べ下がっているものの14.4%(2022年介護労働実態調査)と依然として高く、同法人もまた、同じ問題を抱えていました。「将来や身体的不安など、その要因はさまざまでした」と有末施設長。同法人では、子育てや介護などライフステージに応じた制度が十分に整っていなかったのも原因の一つだと言います。職員の入れ替わりが頻繁だと質の高いサービスの提供は難しく、「この状況を何とかしたい」との思いから、本格的な改革に乗り出したのが今から5年ほど前のこと。今日まで改善を積み重ねた結果、現在は

離職率が4.2%まで下がるなど、現在の働きやすい環境に至ります。

業務のムダをなくして、有給休暇を取りやすく

取り組みの中心として任されたのは生活援助員の高濱さんら若い介護職メンバーでした。「今から13~4年前になりますが、私が入職した頃はサービス残業が当たり前で、有給休暇も取りにくいような雰囲気でした」と高濱さん。そこで残業を減らし有給休暇取得を促進するために業務の見直しを始め、必要な人員の「見える化」をすることに。時間帯によって余剰人員を減らし、有給休暇が取りやすい職場環境につなげていきました。さらに常勤職員だけではなくパート職員も交えて毎朝ミーティングを行い、利用者の体調の変化などを細かに情報共有。上司、部下関係なく皆で意見を言い合えるような雰囲気づくりにも気を配りました。「何か問題が出たら、すぐにミニミーティングを実施しているのも効果を発揮していると思います」とも。例えば5分でも話し合いの時間を持つことで問題の顕在化を防ぐことができ、そのことが施設全体のサービスの向上にもつながっています。



また、20種ほどに勤務体系を増やしたことで職員の希望に沿う働きやすい環境となりました。

デジタル機器の導入で、より質の高いサービスを

同法人では、まず現場に即した使いやすい介護ソフトを導入し、その後さらなる仕事の効率化、よりよいサービスの提供を目指して施設のICT化に着手。カメラ付きタブレット、マイク付きインカム、見守りセンサーを取り入れました。タブレットを活用することで、場所を問わず利用者の情報確認ができ、日々の記録も正確に、効率よくデータ管理が行えるようになりました。また、すべての職員がマイク付きインカムを身につけることで、職員同士の連携がとりやすくなり、遠隔からのサポートもスピーディーに。何か異変が起きたときには一番近くにいる職員が駆けつけるなど、瞬時に情報共有ができるようになりました。さらには見守りセンサーで利用者の離床などの動きを常に把握することで、転倒などの事故を未然に防ぐことができ、事故数も激減。病院への付き添い回数も減りました。「利用者からの希望が多い散歩や外出などに時間を使えるようになり、利用者により質の高いサービスを提供できるようになったと感じています」と有末施設長。利用者にとってあたたかい家族のような施設であるために、今後もしらさぎ福祉会 は取り組みを続けていきます。



在籍社員インタビュー

管理栄養士としてしらさぎ福祉会に入職し、利用者、入所者の皆さまの栄養管理をしています。これまで上司や同僚からのあたたかい理解と協力があるなど、職場全体で働きやすい環境づくりに積極的に取り組んでいただいています。管理栄養士の仕事にやりがいを持っているので、ライフステージが変化しても、パートではなく常勤職員として仕事を続けたいという思いを持っていました。実際に育休取得の前に上司に相談したところ、勤務時間はフルタイムのまま、出退勤時間を通常より早める体制を整えてもらったため、職場復帰後も同じ制度を利用して現在まで常勤職員として働くことができています。また、有給休暇も半日ごとの取得が可能になり、午前中は子どもの学校行事に参加し、午後から勤務するなど柔軟な働き方もできるようになりました。20種ほどの勤務体系があることは、私だけでなくほかの職員も働きやすさを感じていると思います。子どもが体調を崩して休んだ次の日には、「大丈夫だった?」と気遣ってくれる上司や同僚に感謝し、今後も助け合いの気持ちを大切にしていきたいと思っています。

管理栄養士
福岡友香さん



自分が食べておいしい、
安心と思うものを提供。
価格だけではない魅力を
お客様に届けたい。



CONTACT US

〒671-1234 姫路市網干区新在家500-7
営業時間: 10:00~15:00(LO14:30)
※モーニングは11:30まで
定休日: 日・月・木曜日
駐車場: 片岡家共用Pあり

Instagram



お問い合わせはこちらから!



START

起業家紹介

このコーナーでは姫路で
新たに活躍が期待される
事業者の方を紹介します。

UP

片岡家蔵 CAFE KINARI オーナー 館 麻由さん



こだわり × 技術

おいしいコーヒーは「ネル」と呼ばれる布フィルターを使って淹れる「ネルドリップ」方式。コーヒー愛好家からも最も美味しい抽出方法と言われていますが、最も手間のかかる方法でもあります。「ネルドリップのコーヒーは、コクがあってまろやか。ペーパーだと油分も越してしまうのでこの手法を用います」。

専門学校や他店で修行したことがないとの思いから、オープンまで毎日コーヒーの量や抽出時間、温度などを細かく変えて、一番美味しいコーヒーを探り続けました。緻密に記入されたコーヒーノートにおいしさの秘密が詰まっています。

こだわり × 場所

姫路市都市景観重要建造物にも指定されている「旧龍野藩南組大庄屋・片岡家の蔵」での店づくり。中には、長持ちや桶など百年をゆうに超えた調度品がたくさん残されていました。それらをカフェのテーブルや装飾に活用するなど、雰囲気を出しています。また土間や天井もしっかりと磨き込み、歴史的建造物を活用しながら保存していく取り組みにもこだわっており、日本の丁寧な暮らしを感じられる場所にもなっています。

カフェを始めたきっかけ

高校生の頃からカフェ巡りが大好きだった館さん。「音楽をはじめ、そこで見聞きしたものに感性を刺激され、まさに私の文化の発信地がカフェでした」。しかし、最近ではチェーン店のカフェが存在感を高め、個性豊かなカフェが影を潜めているのが残念でならないと感じていました。

そこで、地元で生産された食材を仕入れ、丁寧に淹れたコーヒーや料理を手仕事で作られた陶器に入れて提供するカフェを創業しようと考えました。「ないなら自分で作ってしまおう」の精神です。「特に、子どもが生まれてから食の安全性や未来世代が生きる世界の環境問題について深く考えるようになり、環境にやさしい暮らしをしたいとの思いが強くなって」とも。創業支援セミナーなどに積極的に参加し、出店場所を探すうちに会ったのが片岡家の蔵でした。「ここなら自分の思い描くカフェづくりができるかも」。これを機にカフェオープンが具体的に進み始めました。



片岡家蔵「CAFE KINARI」開店

CAFE KINARIがオープンしたのは、網干一番街商店街にある築320年の姫路市で最も古いとされる町家・片岡家の蔵です。昭和の時代にカメラ店として営業後、長く空き家になっていたものを改修してオープンしました。店内はかつて衣類を保存する箱として使用されていた「長持(ながもち)」を利用したテーブル、使用されていなかった棚や椅子、小物など、歴史ある調度品を再利用し、雰囲気のあるお店づくりに役立てています。コーヒーを飲み立ち寄った人々が思いがけず、日本の文化に触れる機会を生み出すことも館さんがこの場所で開業した理由の一つです。もちろん提供するメニューにもこだわりが詰まっています。市内の焙煎店から新鮮な豆を仕入れ、ネルドリップで淹れたコクのある味わいのコーヒーを提供。兵庫県産小麦100%を使用したパウンドケーキ、地元農家が丹精込めて作ったお米や完全無農薬・自然栽培の野菜をたっぷり使用したカレーなど、自分で試して美味しいと思ったものだけを厳選して使用するなどこだわりのメニューが揃います。



世代を超えた人々が集う場に

念願のカフェをオープンしたばかりですが、「今後は高齢者から子どもたちまで、さまざまな世代の人たちが集まれる交流の場にできれば」と館さん。「自分自身、他県から引っ越してきて頼れる人もいない中で子育てをしていることもあり、育児のことを一人で悩んでいるママや介護で大変な方などに癒しの場を提供できれば嬉しい」との思いがあります。店内には絵本や黒板など子どもたちが遊べるスペースも設けられています。また、かつて看護師をしていた経験を活かし、家族の介護のために「認知症サポーター」の勉強もした館さん。相談するだけでも気持ちも軽くしてくれそうなやさしい笑顔が印象的です。



そして、昔から陶器が大好きだったこともあり、店内で使用している器にもこだわりが。お気に入りの窯元の器が並びます。「職人さんの手で丁寧に作られた器で料理を提供し、憩いのひとときを過ごしてもらおうことで、訪れる人々の心を豊かにしたい」。お腹を満たすだけでなく心も満たすカフェとしてこれからも進化を続けます。

起業のアドバイス



カフェの創業にあたり、実感したのは「自分の夢を口にするの大切さ」です。そして一歩踏み出すことですね。前職は、看護師として勤めていたころ、夢半ばで亡くなられた方を目の当たりにしてきました。それだけに、夢を大切にしたいとずっと思っていました。また、姫路商工会議所の創業塾などで同じ志を持つ仲間とつながり、地域の方々と関わり、身近に相談できる人を作っていくことも大事なかなと思います。「こういうことをしたいと思っている」と周りに伝えると、「こうしたら」とアドバイスしてくれる人が必ず出てきます。まずは、自分がどうしたいか、夢の輪郭をはっきりとさせ、一歩前に進んでみてください。



小さな命を大切にしたい——
創業当時から変わらぬ
熱い思いを受け継いで
研究に取り組み続けます

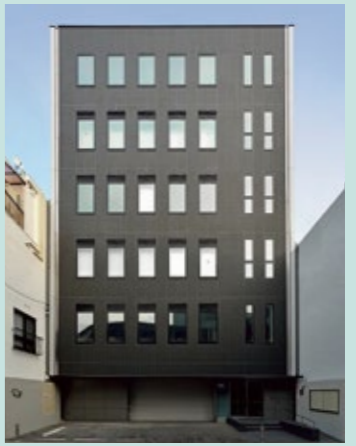
チャレンジ ものづくり企業

令和4年度姫路市ものづくり開発奨励補助採択企業紹介

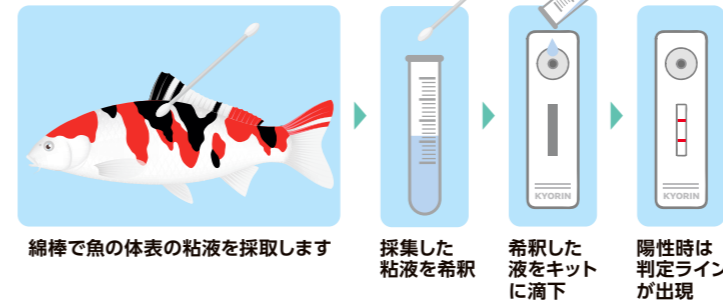
株式会社キョーリン

開発部長 宮本 雅彰 (みやもと まさあき) さん

「誰もがより親しく魚たちと接することができる環境づくり」をテーマに掲げるカミハタ養魚グループにおいて観賞魚フードの企画・開発・販売を担当する株式会社キョーリン。観賞魚飼料のパイオニアとして安心安全な飼料を世界に提供しています。

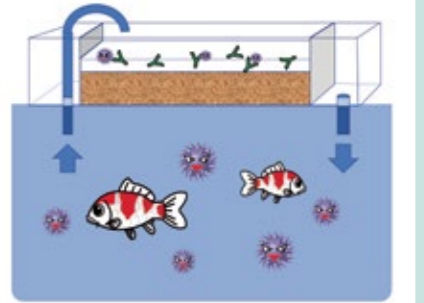


診断キット使い方 イメージ



病原体捕捉 フィルター イメージ

観賞魚業界で広く使われているウールマットのフィルター表面に、カイコの繭に含まれる抗体をコーティングすることで、病原体を特異的に捕捉。市販されている各種ろ過装置に簡単にセットできるのも便利なお品です。



姫路市ものづくり開発奨励補助 (令和4年度) に採択。

CONTACT US 〒670-0902 姫路市白銀町9番地
TEL: (079)289-3171 FAX: (079)282-8294
HP▶ <https://www.kyorin-net.co.jp/>

観賞魚の総合企業として世界へ

はじめは、食用鯉の養殖を営んでいましたが、1961年に、今後は食用よりも観賞魚の需要が高まるだろうと考え、神畑養魚株式会社が創設されました。食用鯉から錦鯉の養殖へと舵を切り、観賞魚の卸問屋として、近年は魚だけではなく爬虫類(はちゅうるい)や鳥類など様々な種類の生物を取り扱っています。

また、観賞魚を扱う中で、「観賞魚の餌も取り扱ってほしい」というお客様の要望から、観賞魚の餌を販売する商社・株式会社キョーリンが誕生。さらに、観賞魚の食性や必要な栄養に合わせたフードを提供するために、フードを製造するキョーリンフード工業株式会社を創設。現在、3社によるカミハタ養魚グループを形成し、グループの総合力を発揮しています。「大切な生き物」を扱うからには、その「食生活」はもちろん「生活環境」のすべてにベストな提案をしたい」との理念のもと、海外にも拠点を設け、人と生き物が暮らす環境をトータルに提案しています。



観賞魚の病気の実態

「魚病はまだわからないことが多く、初期段階で病名を診断することはほぼ不可能。ブリやマグロなどの食用魚は、研究が進んでいますが、観賞魚の研究はほぼ行われていません」と宮本さん。1つの水槽で病気が発生するとすぐに蔓延して魚が死んでしまう。そのような状況を少しでも防ぐために、日々魚病に関する研究に取り組んでいます。しかし、その研究は、実験をコツコツと積み重ねる地道な作業のうえ、数年かけて積み重ねてきた成果が、小さなミス一つで失われてしまうことも。気の抜けない作業が毎日続く大変な研究は、まさに魚が好きでないとできない、そのような世界です。

コイの新型穴あき病

強い感染力で死亡率が高い。生存しても観賞価値がなくなるため発生すると被害は甚大となる。出荷後に発症することもあり、流通においては大きな問題に。



運動性エロモナス症

淡水魚全般に見られる病気で立鱗・赤斑症状を引き起こし、致死率が高い。原因菌は水中常在菌ですが、環境の変化やストレスが発病の引き金となります。



魚病に一筋の光明 「診断キット」の開発

観賞魚、養殖魚業界において魚病の被害は深刻性を増しています。病原体の特定には、PCRや菌培養、染色観察などの方法を用いますが、魚の病気を診断できる機関はごくわずか。また診断に日数がかかるため、病気を発見したときには既に手遅れとなる場合がほとんどでした。簡単かつ迅速に診断できる、新型コロナウイルスの抗原検査キットのような診断キットの開発が急務であると考えた株式会社キョーリン。開発に必要な経費や製造ロット数を考慮し、使用できる技術がないかを模索していたところ、カイコを用いた組み換え抗体の技術が、魚病にも応用できることを知り、九州大学と農研機構と共同で魚病診断キットを開発しました。現在は、コイの新型穴あき病、エロモナス病の診断キットの精度の向上に励んでいます。

また、病原体を物理的に捕捉するフィルターの開発にも同時に取り組んでいます。観賞魚の飼育によく利用されている繊維状のフィルターに、カイコの繭に含まれる抗体をコーティングすることで、水中の病原体を減らし、一般家庭でも魚病を防ぐことが可能になります。



私が 開発しました



開発した診断キットの原理は他の病気にも使えるため、将来的には、観賞魚のみならず養殖魚の魚病にも活用できるのではないかと期待しています。そのためには、現在は診断キットの精度を高め、量産化することを目指しています。

病名を的確に診断できると、より適切な治療が可能になります。診断も治療もされずに死んでいく魚たちも多いため、今後はより研究と開発を加速させていきたいですね。



「HIMEJI WINTER ILLUMINATION」を開催しました

令和5年11月22日(水)から12月25日(月)まで、大手前通りを中心に「HIMEJI WINTER ILLUMINATION」と題し、中心市街地の複数施設のライトアップ期間を合わせて、迫力のあるクリスマスツリーや大規模なイルミネーションの演出により、クリスマスシーズンのまちなかを華やかに彩りました。さらに、12月16日(土)、17日(日)には姫路駅周辺の商業施設や宿泊施設、商店街などと一緒「ちびっこサンタ大行進」を開催。クリスマスコスチュームをまとった子どもたちにお菓子をプレゼントし、笑顔あふれるイベントとなりました。



問い合わせ先:姫路市産業振興課
TEL:(079)221-2522

中小企業向け 「ひろがる(採用・顧客)」「もうかる(販路拡大)」「役に立つ(社会貢献)」 中小企業発展のためのSDGsセミナー 参加者募集

慶應義塾大学大学院の蟹江憲史教授による基調講演の後、第一生命保険生涯設計教育部フェロー・大澤直之氏が企業の実務に役立つSDGsの取組事例を紹介します。具体的な取り組みに悩む企業の皆さまは、ぜひご参加いただき、参考にしてみてください。

開催日 令和6年2月8日(木) 15:00~17:00
場所 アクリエひめじ401・402・403会議室
対象 姫路市内事業者
定員 80人
参加料 無料
申込方法 詳細は姫路市HPをご覧ください。
申込期限 令和6年1月26日(金)



慶應義塾大学大学院
蟹江 憲史 教授



第一生命保険
生涯設計教育部フェロー
大澤 直之 氏

問い合わせ先:姫路市ひめじ創生戦略室
TEL:(079)221-2832



姫路しらさぎ商品券のご利用は令和6年2月4日まで

「姫路しらさぎ商品券」を購入された方は、期限内にご利用ください。

利用期限 令和6年2月4日(日)まで

- 注意事項**
- ・利用期限を過ぎた場合は無効となります。
 - ・商品券の払い戻しはいたしません。
 - ・利用できる店舗は、専用ホームページまたは専用アプリ「姫路しらさぎペイ」にてご確認ください。

- 参加店舗の皆さまへ**
- ・紙タイプ商品券の換金は、使用済み紙タイプ商品券を令和6年2月9日(金)までに精算センターへ到着するよう送付してください。
 - ・デジタル商品券の換金は、自動精算のため換金操作は不要です。
 - ・詳細については、参加店舗マニュアルをご確認ください。



問い合わせ先:姫路しらさぎ商品券発行事務局(コールセンター) TEL:(0120)077-137

〈受付期間〉 令和6年3月8日(金)までの平日(令和6年2月4日(日)までは土日祝も受付)

〈受付時間〉 10:00~18:00 HP▶ <https://himeji.prm-shohinkenr5.com>

▶あなたのビジネスをしっかりサポート
コンピューター用連続伝票 印刷全般

浜谷印刷 株式会社

〒672-8023 姫路市白浜町丙482

TEL:(079)245-6515 FAX:(079)245-2750



令和5年度 兵庫県立ものづくり大学校 「在職者訓練のご案内」 (1月、2月、3月分)

県立ものづくり大学校では、企業で働いておられる方へのさまざまなスキルアップを図るメニューを用意しています。ぜひご活用ください。



詳しくは県立ものづくり大学校
在職者訓練課へお問合せください。

基礎講座

3次元CAD入門(A) 「Autodesk Inventor編」	1/13(土)、20(土)、27(土) 9:30~16:30 受講料6,000円
切削加工の基礎 (旋盤&フライス盤)	1/13(土)、20(土)、27(土) 9:00~16:00 受講料7,000円
はじめての機械設計	2/3(土)、10(土)、17(土) 9:30~16:30 受講料6,000円
JWCAD「建築」入門	2/3(土)、10(土)、17(土) 9:00~16:00 受講料6,000円

お知らせ 令和6年度在職者訓練講座のガイドにつきましては、2月下旬頃の発行を予定しております。送付を希望される方は、当校の在職者訓練課までご連絡ください。貴社のニーズにあわせたオーダーメイド型在職者訓練の相談も受け付けています。

場所 兵庫県立ものづくり大学校
姫路市市之郷1001番地1 JR東姫路駅徒歩3分(有料駐車場あり)

申込 (先着順)詳細は当校HPの「在職者訓練」をご覧ください。



問い合わせ先:兵庫県立ものづくり大学校 在職者訓練課

TEL:(079)240-7363 TEL:(079)281-6626 HP▶ <https://monodai.ac.jp>

令和6・7年度姫路市業者登録申請について

姫路市が行う工事を製造の請負、物品の購入、役務の提供の競争入札などに参加するためには業者登録が必要です。
令和6年度は2年の登録有効期間の初年度(基準年度)となりますので、登録を希望される業者の方は所定の書類に必要事項を記載し、添付書類を揃えて登録申請を行ってください。



【新規登録、業種等の追加を希望する場合】

- 申請方法** 郵送申請
- 申請期間** 令和5年12月20日(水)～令和6年1月19日(金) ※契約課まで期間内必着
- 申請先** 姫路市役所 契約課(〒670-8501 姫路市安田四丁目1番地)
- 申請手続**
 - 申請にあたっては、事前に郵送で「登録申請書」の交付を受ける必要があります。
 - 交付を受けた「登録申請書」に必要事項を記入し、添付書類と共に申請期間内にご提出ください。
- 必要書類** 「登録申請書」以外の申請関係書類は、契約課ホームページからダウンロードできます。



【登録の継続を希望する場合】

- 申請方法**
 - 電子申請
 - 郵送申請(事業所にパソコンがない等の理由で電子申請ができない方)
- 申請期間**
 - 電子申請 令和5年12月20日(水)午前9時～令和6年1月19日(金)午後5時
(電子申請システムの休止期間を除く)
※別途提出が必要な書類については、令和6年1月26日(金)までに契約課必着
 - 郵送申請 令和5年12月20日(水)～令和6年1月19日(金) ※契約課まで期間内必着
- 申請先** 姫路市役所 契約課(〒670-8501 姫路市安田四丁目1番地)
- 申請手続**
 - 電子申請する場合
 - 契約課ホームページから電子申請できます。(ID、パスワード要)
 - 電子申請後、別途提出が必要な書類を令和6年1月26日(金)までに契約課へ送付してください。
 - 郵送申請する場合
 - 申請にあたっては、事前に郵送で「登録申請書」の交付を受ける必要があります。
 - 交付を受けた「登録申請書」に必要事項を記入し、添付書類と共に申請期間内にご提出ください。

必要書類 「登録申請書」以外の申請関係書類は、契約課ホームページからダウンロードできます。



問い合わせ先:姫路市契約課
TEL:(079)221-2238

産学協同研究助成金について

本市では、大学の学術研究の振興と企業の技術の向上を促進するために、播磨圏域連携中枢都市圏に所在する企業と、市内の大学が協同で行う研究に対して、令和5年度は200万円を上限として研究に係る費用の最大8割の助成金を交付しています。
理系分野に限らず、幅広い分野の協同研究が対象となりますので、協同研究の実施を計画されているグループの方は、積極的にご活用ください。
(例年3月上旬～5月上旬に募集)

令和5年度助成対象グループ

- 誤嚥検知システム開発グループ**
「誤嚥検知センサーアラームの開発」
- CBP殺菌水研究グループ**
「化学農薬の代替となる安心安全な殺菌水の効果検証」
- 医療用チューブ抜去モニタリングシステム開発グループ**
「多極電極による静電容量式チューブ抜去センサの開発」
- 姫路発・ナノ粒子による新がん治療開発チーム**
「色素類似抗がん剤のナノ粒子化による副作用低減研究」
- 統合的光配向研究グループ**
「高効率光配向材とそれらに適する連続光配向膜製造装置開発」
- 高分子研究グループ**
「鉄筋コンクリート劣化の早期検出システム開発」
- エレクトロポリッシング研究グループ**
「半導体プロセス用ステンレス鋼製容器の超高清浄度表面処理技術の開発」

問い合わせ先:姫路市高等教室 TEL:(079)221-2596

地球環境保全融資、SDGs支援保証に係る信用保証料を助成します

中小企業による環境保全やSDGsに対する取り組みの実施を促進するため、「兵庫県地球環境保全資金融資制度」「SDGs支援保証制度[ステップ]」を利用する事業者に対し、信用保証料相当額の一部を助成します。

対象者
姫路市内に主たる事業所を置く中小企業者(個人事業主を含む)で、姫路市税の滞納がない方

対象制度
・地球温暖化対策設備等設置資金(兵庫県地球環境保全資金融資制度)
・兵庫県信用保証協会保証制度 SDGs支援保証[ステップ]

助成額
信用保証料相当額の1/5、上限25万円

申請期間
令和6年3月29日(金)まで
(令和5年度中に融資実行されたものに限る)



問い合わせ先:姫路市産業振興課
TEL:(079)221-2505

PCB含有の電気機器を使用・保管していないか点検を

低濃度ポリ塩化ビフェニル(PCB)を含む廃電気機器等(変圧器、コンデンサなど)を保管する事業者は、PCB特別措置法に基づき、低濃度PCB廃棄物を令和9年3月31日までに処分委託しなければなりません。事業所内の電気室やキュービクル(高圧受電設備)、保管倉庫などを点検してください。

使用中の機器についても、令和9年3月31日までの処分に向け、PCB含有の有無についてメーカーに問い合わせるか、PCB濃度を測定してください。
詳しくは、ホームページを確認を。



低濃度PCB廃棄物の一例



問い合わせ先:姫路市産業廃棄物対策課
TEL:(079)221-2405

広告でお悩みの方
シンプルなメッセージを
6秒の動画広告で
低コストで訴求!

YouTube
バンパー広告が
解決します! オススメ!

株式会社
北星社
お見積りだけでも大丈夫!
バンパー広告とは?
YouTube広告のひとつで視聴前に
流れる動画はスキップできないので
必ず見てもらえます!
▶まずはご相談ください! TEL:(079)289-5570
姫路市飾磨区構四丁目140番地 baseAビル1F

creatio
creative works
株式会社 クレアチオ HP▶https://creatio.co.jp
・会社案内・各種パンフレット・WEB制作・電子BOOK・デジタルサイネージ翻訳・各種販促品等々
つくる、つながる、デザインする。
HIMEJI TEL:(079)233-9080 〒672-8071 姫路市飾磨区構四丁目140番地 baseAビル2F KOBÉ・OSAKA・NAGOYA